

平成25年度学校関係者評価表

【本校の学校経営計画】

長崎鶴洋高校は、本校の歴史と伝統を踏まえ、校訓「誠実 明朗 勤勉」の精神を活かした新たな学校づくりに努力する。また、生徒・保護者の教育要求に応え、教育の今日的課題を解決するための教育活動を推進する。

- (1) 校長の基本的スタンス
生徒の可能性を引き出し育てる学校づくり ～学校の主役は生徒～
- (2) 教育方針
 - ①規範意識の高揚
 - ②進路目標の実現
 - ③学力の向上
- (3) 目指す学校像
地域に根ざした活気あふれる学校 ～生活指導を基盤にした進路指導の充実～
- (4) 育てたい生徒像
 - ①基本的生活習慣を身につけた、心身ともに健康な生徒
 - ②基礎的な学力をもち、「志」に向かって懸命に取り組む生徒
 - ③規範意識と良識のある思考判断力をもった実践力のある生徒
 - ④心身ともにタフで、部活動等に積極的に参加する生徒
 - ⑤自らを、家庭を、地域を、地球環境を大事にできる生徒

【評価事項】

本年度の努力目標	総合評価	取組状況	次年度への課題
(1) 基本的生活習慣の確立	3.6	4.0	服装や頭髪などの身なりは、大変良好である。遅刻や早退に対する意識が低い学年があるので、進路に対する意識と併せて厳しい指導を期待する。
(2) 生徒一人ひとりを大切にする教育の実践	3.6	3.6	生徒が、考査の点数だけではなく、授業への取り組みや態度を評価していることを理解している。今後も丁寧な指導を継続してもらいたい。
(3) 学力の向上と進路指導の充実	3.6	3.8	マナトレや夏季補習・面接指導など、基礎学力向上対策・就職指導対策の充実がうかがえる。今後も生徒個々に応じたきめ細やかな指導を期待する。
(4) 健康な体とタフな心の育成	3.2	3.4	集団行動を徹底する。また、日々の部活動や学習では、目的意識をもって活動することが大切なので、その目標を適切に設定してもらいたい。
(5) 教育環境の整備と美化意識の高揚	3.6	3.6	環境問題に関心があると回答した生徒が7割弱である。ゴミの分別や節電・節水を学校で率先して行い、地域や家庭での実践に期待する。
(6) 学校、保護者、地域等が一体となった教育活動の展開	3.4	3.6	総合発表大会や体育祭などの学校行事を、掲示板等で地域にも案内してくれれば、生徒の励みにもなると思う。更なるPTA活動の活性化に期待したい。
(7) 広報活動の徹底	4.0	4.0	地域の学校に対する評価が高まっている。学校だよりやホームページを一層充実させて、地域自治会へも学校の情報を発信してもらいたい。

※ 総合評価（学校目標に対する達成状況）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 4：十分達成できている | 3：おおむね達成できている |
| 2：どちらかというと達成できていない | 1：ほとんど達成できていない |

※ 取組状況（校内外での職員の指導状況。保護者や地域社会への情報提供等）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 4：積極的に取り組んでいる | 3：おおむね取り組んでいる |
| 2：どちらかというと取り組んでいない | 1：ほとんど取り組んでいない |

<評価資料>

- 1 長崎県立長崎鶴洋高等学校 平成25年度 学校評価表（自己評価）
- 2 平成25年度 学校評価 保護者アンケート結果
- 3 平成25年度 学校評価 生徒アンケート結果
- 4 平成25年度月別欠席者・遅刻者数、生徒指導の取り組み、進路状況